

キッティング支援ツール

devTANC

V7

説明書

(第 1.1 版)

2021 年 5 月 10 日

株式会社蒼天

*本書に記載の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

*本ソフトウェアを無断で複製することを禁止します。

*本書の一部または全部を無断転載することを禁止します。

*本書の内容に関しては、将来予告なしに変更する場合があります。

目次

1. 概要	3
2. 本プログラムの動作環境.....	4
3. インストール方法	5
4. アンインストール方法	8
5. devTANC の起動方法	9
6. ライセンスの初期登録	11
7. devTANC の終了方法	13
8. 操作の流れ.....	14
8-1. devTANC の機能	14
8-2. 主な操作手順.....	16
9. 操作方法	17
9-1. ホーム画面	17
9-2. システム設定.....	17
9-3. 突合	28
9-3-1. デバイス情報の取得方法.....	29
9-3-2. マスター設定デバイスの登録	31
9-3-3. リスト突合の設定	33
9-3-4. 突合処理	36
9-3-5. デバイス情報のエクスポート	40
9-3-6. マスター設定のバックアップ	41
9-3-7. マスター設定の復元.....	41
9-4. マスター登録と展開	42
9-4-1. マスター登録	43
9-4-2. マスター展開	49
9-5. 復元ポイントの作成と復元.....	54
9-5-1. 復元ポイントの作成.....	54
9-5-2. デバイスを復元.....	60
10. お問い合わせ.....	65
付録	66

1. 概要

本書は、キッティング支援ツール「devTANC」の操作説明書です。

本バージョンより、Windows デバイスのキッティング機能※を追加実装を行っています。

Windows デバイスのキッティング機能は、以下のオンライン説明書をご参照ください。

■devTANC (Windows 版) 説明書

<https://www.so-ten.co.jp/products/devtanc/manual-devtanc-win>

※Windows キッティング機能はライセンスにより有効となります。

2. 本プログラムの動作環境

■管理 PC（devTANC をインストールする PC）

OS	Windows8 .1(64bit) Pro/Enterprise Windows10(64bit) Pro/Enterprise/Education
CPU	1GHz 以上の 32bit(x86)または 64bit(x64)プロセッサ
メモリ	4GB 以上
HDD	devTANC システム用：1GB 以上 デバイスデータ用：1 デバイス当たり約 50MB ※デバイスにデータが保管されている場合、50MB 以上となる場合があります。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ iTunes バージョン 12.6.5.x ※12.7 以降には対応しておりません。 ※iTunes12.6.5 の入手方法は以下の「■iTunes12.6.5 の入手方法」をご参照下さい。 ・ NET Framework4.0 http://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=17851 ・ Microsoft XML パーサー(MSXML) 4.0 SP3 http://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=6276 ・ Microsoft Visual C++ 2010 Service Pack 1 再頒布可能パッケージ http://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=26999
制限事項	<ul style="list-style-type: none"> ・ デバイスの USB 接続時に、<u>iTunes が自動起動しない設定</u>を行って下さい。 iTunes が起動状態の場合、devTANC が正常に動作しない場合があります。 ※iTunes の自動起動を行わない設定方法は「付録」をご参照下さい。 ・ アクティベーション前のデバイスへのデバイス復元、マスター展開を行う場合、<u>管理 PC がインターネットに接続できる環境</u>が必要となります。

■復元が可能なデバイス

OS	iOS 9.x、10.x、11.x、12.x、13.x、14.1
----	----------------------------------

■ iTunes12.6.5 の入手方法

iTunes12.6.5 は、通常の iTunes バージョンアップでは提供されていません。

以下の Apple 社 Web サイトより入手ください。

<https://support.apple.com/en-gb/HT208079>

3. インストール方法

以下の手順でインストールをお願いいたします。

※UAC が有効な場合、インストール時は一時的に UAC を無効設定として下さい。

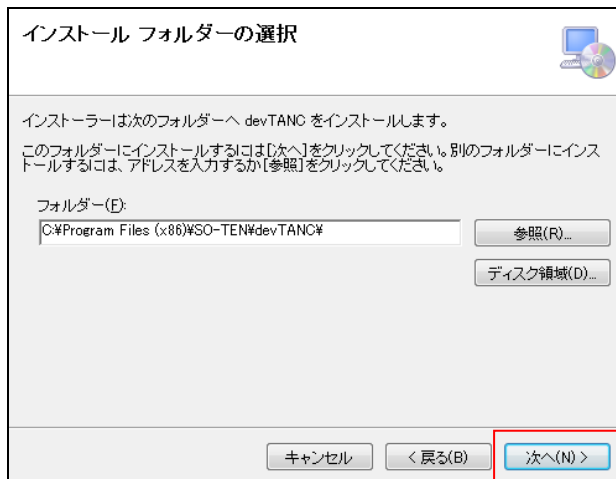
1) setup を実行



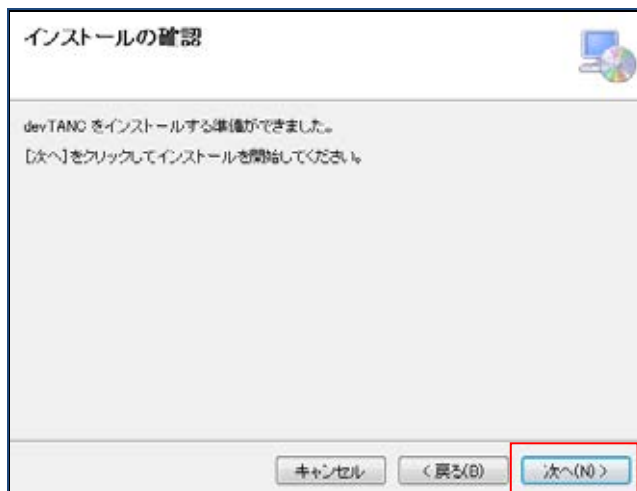
2) 「次へ」をクリック



- 3) インストールフォルダを指定し、「次へ」をクリック
※必ず全角文字が含まれないパスを指定して下さい。



- 4) 「次へ」をクリックし、インストールを開始



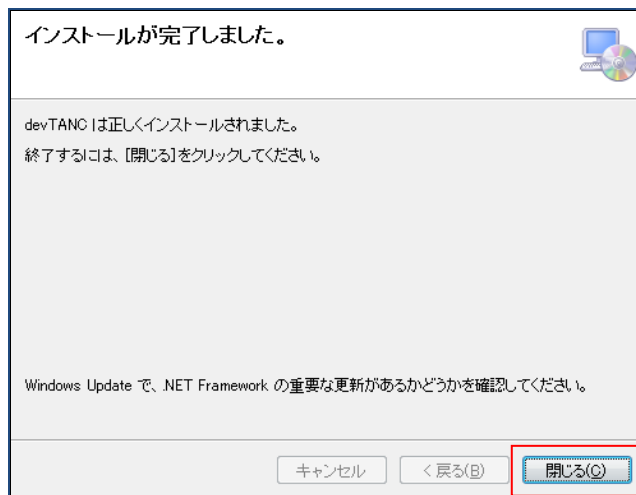
【注意】

「更新する必要があるファイルが使用中」と表示され、インストールできない場合

メッセージ内の[続行]ボタンをクリックし、devTANC のインストールを進めてください。

devTANC のインストールが完了したら、管理 PC を再起動してください。管理 PC を再起動いただくことで該当のファイルが更新されます。

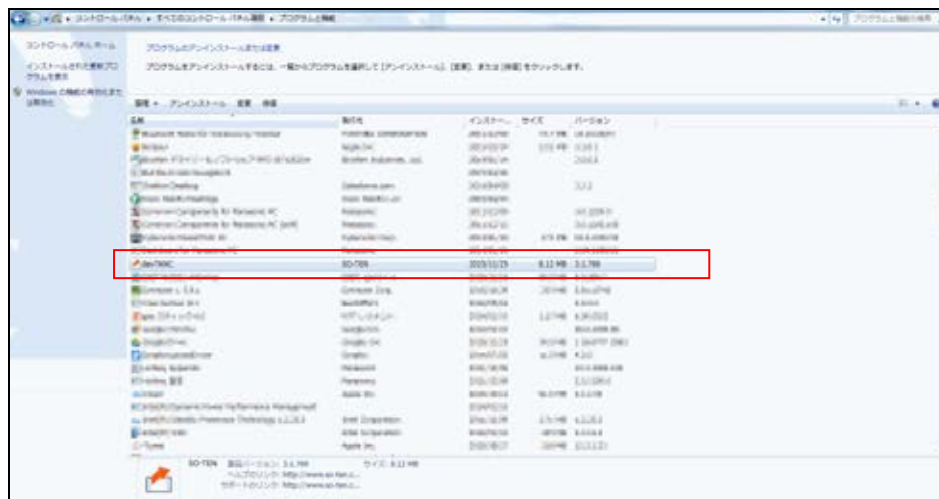
5) 「閉じる」をクリックし、インストールを完了



4. アンインストール方法

以下の手順でアンインストールをお願いいたします。

- 1) devTANC を終了。（「7. devTANC の終了方法」をご参照ください）
- 2) コントロールパネル → プログラム → 「プログラムと機能」を開く。
- 3) 「devTANC」を右クリックし、アンインストールを選択。



5. devTANC の起動方法

■タスクトレイに  (devTANC タスクトレイアイコン) が表示されていない場合

1) Windows に管理者アカウントでログイン

2) devTANC Web サーバプログラムを起動

「スタート」→「すべてのプログラム」→「SO-TEN」→「devTANC」→

「 devTANC」を選択

※devTANC ログイン画面が表示され、タスクトレイに  が表示されます。

devTANC の画面はブラウザに表示され、Microsoft Edge が標準ブラウザとして自動起動されます。

Microsoft Edge バージョン 86 以降の対応となり、バージョン 85 以前がインストールされている場合は、バージョン 86 にアップいただくか、以下の手順で標準ブラウザを IE に変更してご利用ください。

・標準ブラウザを IE に変更する手順

① 以下のファイルをメモ帳等テキストエディタで開く

(場所) C:\Program Files\WASAY\iRecovery\conf

(ファイル名) config.ini

② ①で開いたファイルに標準ブラウザを IE に指定するキーを追加

(キーの追加場所) [Config]セクション

(追加するキー) Browser=ie

3) ログイン

ログインウィンドウが表示されますので、インストール直後の初期状態の場合は以下を入力


※システム設定で、ユーザアカウントを作成後は、以下の初期 ID は無効となりますので、設定されたユーザ名、パスワードでログインください。

・ユーザ名 : devTANC


・パスワード : devTANC

4) 以上で、ホーム画面（「取得デバイス一覧」画面）が Web ブラウザ（IE）に表示されます。



■タスクトレイに  が表示されている場合

1) 画面を起動

 を右クリックし、[管理画面を開く]を選択

2) ログイン

ログインウィンドウが表示されますので、インストール直後の初期状態の場合は以下を入力

※システム設定で、ユーザアカウントを作成後は、以下の初期 ID は無効となりますので、設定されたユーザ名、パスワードでログインください。

- ・ユーザ名 : devTANC
- ・パスワード : devTANC

3) 以上で、ホーム画面が Web ブラウザ (IE) に表示されます。

6. ライセンスの初期登録

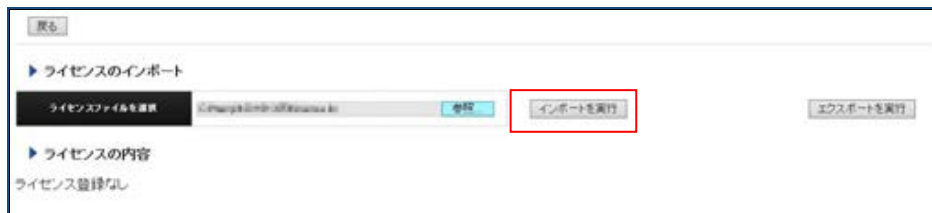
- 1) 別途ご送付する license.lic ファイルがライセンスファイルとなります。
devTANC をインストールする PC の任意の場所に保管して下さい。
- 2) インストール直後は、ログイン後に以下のライセンス切れのお知らせ画面が表示されます。
[ライセンスの登録]をクリックし、ライセンスファイルの登録を行います。



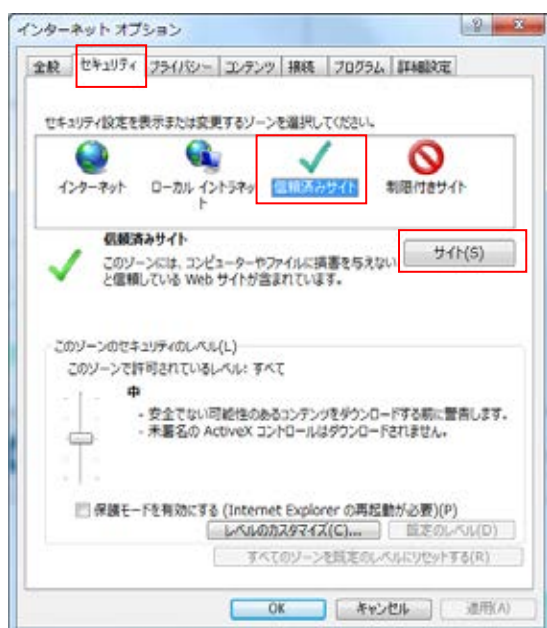
- 3) [参照]ボタンをクリックし、1)で保管したライセンスファイルを選択します。



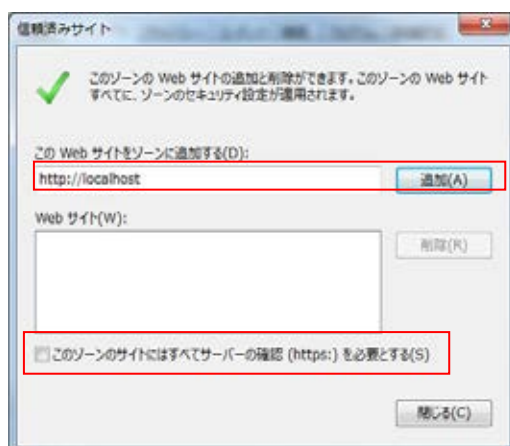
4) [インポート実行]ボタンをクリックし、ライセンスファイルを読み込みます。



【注意】ライセンスのインポートがうまくできない場合は、Internet Explorer の「設定」→「インターネットオプション」の中の「セキュリティ」タブの「信頼済みサイト」→「サイト」をクリック



「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とするのチェックをはずし信頼済みサイトに「<http://localhost>」を追加してください。



5) ライセンス内容の確認が表示されますので、間違いがなければ[ライセンスを登録]をクリックします。

6) ライセンス登録が完了し、ライセンスの内容が表示されます。



devTANC

■ ライセンスの設定と確認

戻る

▶ ライセンスのインポート

ライセンスファイルを選択 参照... インポートを実行

▶ ライセンスの内容


期間	無期限
台数	50
取得済み台数	0
取得可能台数	49

【注意】 ライセンス登録完了後、3)で選択したライセンスファイルは削除されます。

■ ライセンスのカウント方法について

- ・「突合」または「マスター展開・デバイス復元」で新しいデバイスのデバイス情報取得、または展開・復元を行った場合。
- ・デバイス情報取得や展開・復元を1回行ったデバイスに対して同じ操作を繰り返行ってもライセンスはカウントされません。
- ・「突合」と「マスター展開・デバイス復元」は別々にカウントされます。
「マスター展開」を行い、同じデバイスで「突合」を行った場合は2カウント行われることになります。

7. devTANC の終了方法

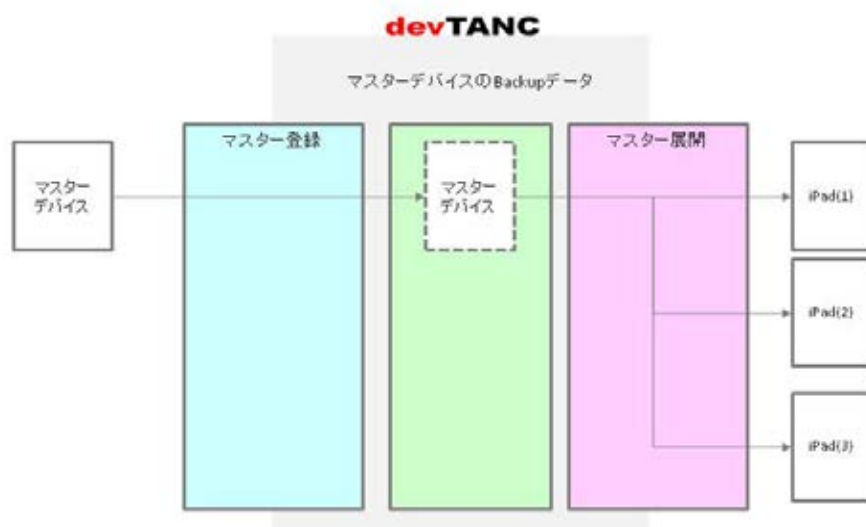
- 1) Web ブラウザを閉じる
- 2)  を右クリックし、[終了]を選択

8. 操作の流れ

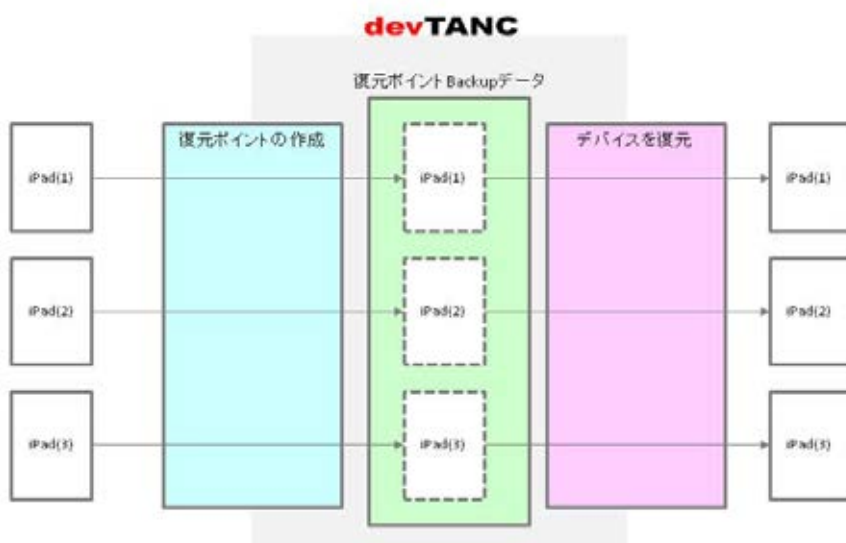
8-1. devTANC の機能

devTANC は、以下の 3 つの機能を備えています。

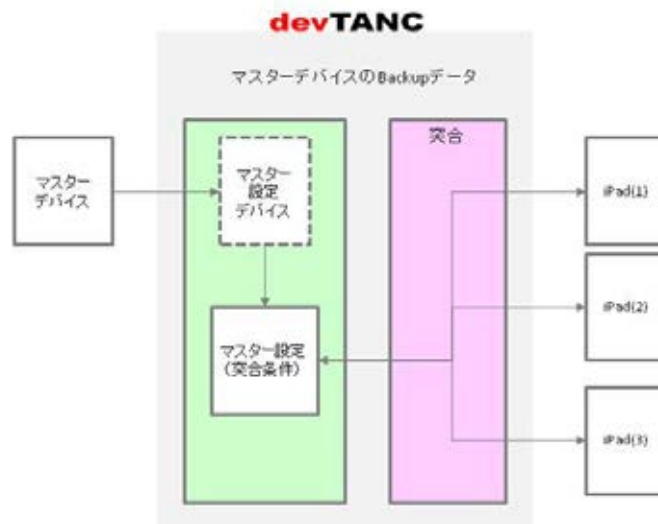
- ① **マスター展開** : iOS のマスターデバイスの OS 設定、アプリ本体、データを、異なる複数の iOS デバイスに展開します。



- ② **デバイス復元** : 復元ポイントに登録した iOS デバイスの OS 設定、アプリ本体、データを、同一の iOS デバイスに対して復元ポイントの状態に自動復元します。



- ③突合：マスター設定とデバイスの設定や App の突合を行い、デバイスの設定情報の検査を行います。



8-2. 主な操作手順

【マスター展開】

- ・マスターデバイスの登録



- ・マスターデバイスの展開



【デバイス復元】

- ・復元ポイントの作成



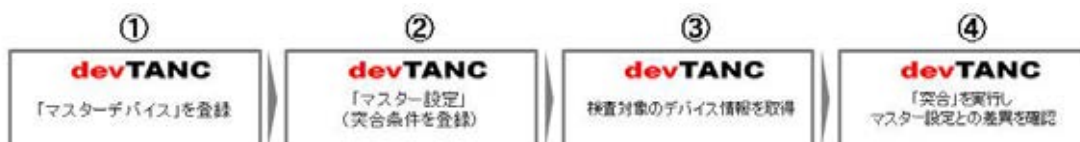
※復元ポイントは、同一デバイスに対して状態毎に複数作成可能です。

- ・デバイスを復元



【突合】

- ・マスター設定と突合



9. 操作方法

9-1. ホーム画面

devTANC を起動すると、以下のホーム画面が表示されます。



9-2. システム設定

devTANC の運用に必要な設定を行います。

ホーム画面の「設定」をクリックし、システム設定画面を表示します。



1) アカウントの管理

devTANC へのログインアカウントの管理を行います。

アカウントには管理者とユーザの2つのユーザ権限が設定可能です。

各権限で操作可能な機能は以下の通りです。

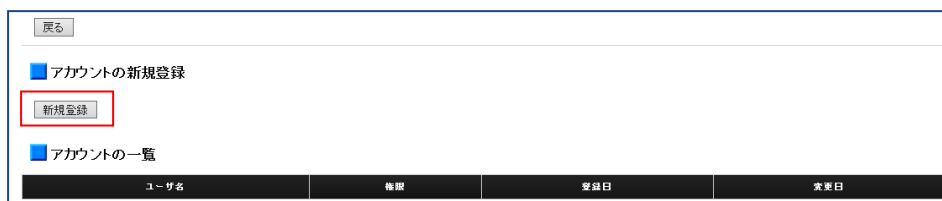
機能		アカウント権限	
		管理者	ユーザ
復元ポイントの作成		○	X
デバイスを復元	デフォルトポイント	○	○
	復元ポイントの選択	○	X
マスター登録		○	X
マスター展開	デフォルト登録	○	○
	マスター登録の選択	○	X
突合		○	X
システム設定		○	X

① アカウントの「管理」をクリック



■ 新規ユーザの登録

① 「新規登録」をクリック



- ②作成するユーザ名、パスワード、ユーザ権限を入力し「登録」をクリック
 ※管理者権限ユーザを作成する場合、管理者権限のチェックボックスをチェックオンにします。チェックオフの場合は一般ユーザ権限となります。

- ③ユーザが作成されます

戻る

■ アカウントの新規登録

新規登録

■ アカウントの一覧

ユーザー名	権限	登録日	変更日
admin	管理者	2015/05/20 21:32:42	2015/05/20 21:32:42
user	ユーザ	2015/05/20 21:33:04	2015/05/20 21:33:04

■ ユーザの変更

- ①変更するユーザ名をクリック

戻る

■ アカウントの新規登録

新規登録

■ アカウントの一覧

ユーザー名	権限	登録日	変更日
admin	管理者	2015/05/20 21:32:42	2015/05/20 21:32:42
user	ユーザ	2015/05/20 21:33:04	2015/05/20 21:33:04

- ②パスワード、権限を変更し、「登録」をクリック

※パスワードを空白のままにすると、パスワードは変更されません。

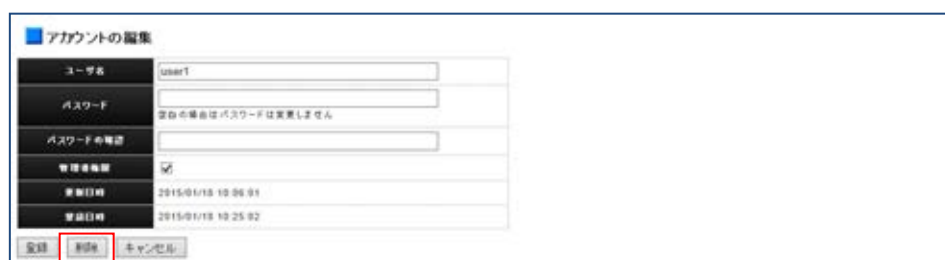
■ユーザの削除

①削除するユーザ名をクリック



ユーザ名	権限	登録日	変更日
admin	管理者	2015/05/20 21:32:42	2015/05/20 21:32:42
user	ユーザ	2015/05/20 21:33:04	2015/05/20 21:33:04

②「削除」をクリック



ユーザ名	user
パスワード	<input type="password"/>
パスワードの再入力	<input type="password"/>
管理者権限	<input checked="" type="checkbox"/>
登録日時	2015/05/18 10:25:01
更新日時	2015/05/18 10:25:02

2)構成プロファイルの管理

展開、復元で使用する構成プロファイルの管理を行います。

①構成プロファイルの「確認」をクリック



ユーザ名: devTANC

v5.0.1297

システム設定

ホーム画面へ戻る

アカウントの管理

アカウントの管理を行います。

管理 »

構成プロファイル

構成プロファイルの確認と登録を行います。

確認 »

ライセンス

ライセンスの確認と登録を行います。

確認 »

基本設定

devTANCの基本的な設定を行います。

設定 »

②マスター登録名の情報を入力

- ・[名前]：構成プロファイルに付ける任意の名前。（必須）
- ・[内容]：構成プロファイルの説明を入力。（任意）

※ 1つの構成プロファイルセットに複数の構成プロファイルを登録可能です。

登録された構成プロファイルは全て展開、復元されます。

③入力後、[作成]をクリック

④構成プロファイル一覧に表示されます。

展開	名前	内容	プロファイル数	作成日	更新日	操作
<input checked="" type="radio"/>	AB社マスター1用構成プロファイル	Web-FI, WebCIS	0	2018年2月10日	2018年2月10日	プロファイル一覧
<input type="radio"/>	マスター用構成プロファイル1	2018/2/10	1	2018年2月10日	2018年2月10日	プロファイル一覧

- ・「展開」欄：ラジオボタンをオンとした構成プロファイルセットは、展開、復元実行時にデバイスへ展開される構成プロファイルとなります。

⑤XML 形式の構成プロファイルを取り込み

※事前に、XML 形式の構成プロファイルを任意の場所に保管しておいて下さい。

登録する構成プロファイルセット名の[プロファイル一覧]をクリック

⑥[参照]をクリックし、XML 形式の構成プロファイルを選択

⑦[インポートを実行]をクリックし、構成プロファイルの取り込みを実行します

⑧構成プロファイルの内容を確認し、[構成プロファイルを登録]をクリック

⑨取り込んだ構成プロファイルが表示されます

ユーザー: admin

構成プロファイル

戻る

▶ 構成プロファイルセットの情報

名前	内容	プロファイル数	作成日	更新日
API マスター1用構成プロファイル	WebAPI, WebOdp	1	2016年1月22日	2016年1月22日

▶ 構成プロファイルのインポート

構成プロファイルを選択

参照

インポートを実行

▶ 構成プロファイル一覧

構成プロファイルを選択

	名前	説明	登録名	登録先	作成日	更新日
<input type="checkbox"/>	yxh00	WebOdpを用いた	api-hub	ip: 10.20.20.100 yxh00	2016年1月22日 16時44分	2016年1月18日 16時15分

※複数の構成プロファイルを該当の構成プロファイルセットに登録するには、⑥～⑨を繰り返します。

3) ライセンスの管理

devTANC のライセンス管理を行います。

① アカウントの「確認」をクリック



② ライセンスの内容で現在のライセンス内容が確認できます。



■ ライセンスのインポート

① 別途ご送付する license.lic ファイルがライセンスファイルとなります。

devTANC をインストールする PC の任意の場所に保管して下さい。

② [参照]ボタンをクリックし、①で保管したライセンスファイルを選択します。



③[インポート実行]ボタンをクリックし、ライセンスファイルを読み込みます。



④ライセンス内容の確認が表示されますので、間違いがなければ[ライセンスを登録]をクリックします。

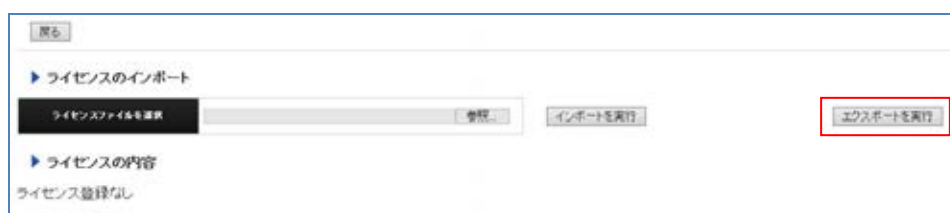


※ご利用中の devTANC に新しいライセンスファイルを登録した場合、「突合」機能の「取得デバイス一覧」画面に表示される“取得済み台数”が 0 クリアされます。
この場合、情報取得済みデバイスにデバイス情報が表示されていても 0 クリアされ、“取得済み台数”が 0（ゼロ）となります。

■ライセンスのエクスポート

ライセンスファイルを入れ替える場合、ご利用中のライセンスをエクスポートし、新たなライセンスファイルをインポートします。

① [ライセンスのエクスポート]ボタンをクリックし、エクスポート先フォルダを選択し[OK]をクリックします。



②エクスポート後は、ライセンス切れの状態となります。



③[戻る]ボタンをクリックすると、「ライセンス切れのお知らせ」画面が表示されます。「6. ライセンスの初期登録」の手順で新たなライセンスの登録を行ってください。

4)基本設定

devTANC への基本的な設定を行います。

①基本設定の「設定」をクリック

ユーザ名: devTANC

ホーム画面へ戻る

v5.0.1297

アカウントの管理
アカウントの管理を行います。
管理 »

構成プロファイル
構成プロファイルの確認と登録を行います。
確認 »

ライセンス
ライセンスの確認と登録を行います。
確認 »

基本設定
devTANCの基本的な設定を行います。
設定 »

②設定の一覧が表示されます。

設定内容を選択し「適用」をクリックします。

ユーザ名: admin

戻る

▶ 設定の一覧

項目	設定値
デフォルトの動作	<input type="radio"/> デバイスの復元 <input type="radio"/> マスターの展開
デバイスの同時処理数	20台
Appのインストール	<input checked="" type="radio"/> オン <input type="radio"/> オフ
Appのアンインストール	<input checked="" type="radio"/> オン <input type="radio"/> オフ
Appの差分展開	<input checked="" type="radio"/> オン <input type="radio"/> オフ
バックアップ保存場所	<input type="text" value=""/>

適用

<設定項目の説明>

項目	設定値	説明
デフォルトの動作	デバイスの復元 マスターの展開	一般ユーザアカウントでログインした場合にホーム画面に表示される機能を指定します。選択がない場合には「デバイスの復元」が表示されます。
デバイスの同時処理数	1台～50台をリストより選択します	バックアップや復元を同時に行う台数を指定します。1台にすればデバイスが複数台接続してあっても1台ずつ処理していきます。
Appインストール	オン/オフ	デバイスの復元を行うときにデバイスにAppをインストールするかを指定します。デバイスでインストールを禁止している場合などにはオフにしてください。
Appのアンインストール	オン/オフ	復元時、デバイスから余計なAppをアンインストールするかを指定します。デバイスでアンインストールを禁止している場合などにはオフにしてください。
Appの差分展開	オン/オフ	マスター展開、デバイス復元の実行時に、既にデバイスにインストールされているAppは展開/復元をスキップするかを設定します。オンの場合はスキップ、オフの場合は最新バージョンを再イ

		インストールします。
バックアップの保管場所	保管場所を選択	デバイスのバックアップの保管場所を指定します。指定されていない場合には、devTANC のインストールフォルダ下に保存されます。

9-3. 突合

ホーム画面の[突合]をクリックします。



＜突合の主な操作手順＞

■ リスト突合機能を利用する場合

- ① マスター設定デバイス用のデバイス情報を取得
- ② マスター設定デバイスの登録
- ③ 突合用 csv ファイルを作成
- ④ リスト突合の設定
- ⑤ 検査用デバイスのデバイス情報を取得
- ⑥ 「リスト突合を有効化」を“チェックオン”として突合処理を実行

■ リスト突合機能を利用しない場合

- ① マスター設定デバイス用のデバイス情報を取得
- ② マスター設定デバイスの登録
- ③ 検査用デバイスのデバイス情報を取得
- ④ 「リスト突合を有効化」を“チェックオフ”として突合処理を実行

9-3-1. デバイス情報の取得方法

- ① 「取得デバイス一覧」画面の[デバイス情報を取得]ボタンをクリック。



- ② 「デバイス情報の取得」画面が表示されます。



- ③ iOS デバイスを USB 接続すると、接続したデバイスが表示されます。
※「信頼ボタンを押してください」と表示された場合、デバイス側の[信頼]ボタンをタップしてください。



<メモ>

複数のデバイス情報を同時に取得する場合は、接続したデバイスが全て表示されていることをご確認ください。

④ [取得を開始]をクリックするとデバイス情報の取得が始まります。

※「パスコードを入力してください」と表示された場合、デバイスへのパスコード入力を行ってください。

1 台のデバイスに対して複数回のパスコード入力が必要となる場合があります。



<取得中のメッセージ>

メッセージ	処理内容
接続処理中	デバイスを認識しデバイス名を取得しています。
パスコードを入力し、「信頼」ボタンをタップして下さい	iOS デバイス側でパスコードを入力しロック状態を解除し、“このコンピュータを信頼しますか？”で「信頼」をタップし、コンピュータ（devTANC）からのアクセスを可能とします。
取得待ち	取得の待ち状態となります。
緑色のアニメーション	デバイス情報を PC に取得する処理を実行中です。
取得が中断されました	デバイス情報を PC に取得する処理を実行中にデバイスが外されたため、処理を中断した状態となります。
取得データを展開中（デバイスを取り外せます）	デバイス情報のコピーが終了し、devTANC 用データに展開処理中です。このメッセージが表示されれば、デバイスを取り外すことが出来ます。[取得デバイス一覧に戻る]ボタンをクリックすると、展開処理が中断されます。
取得データを展開中	“取得データを展開中（デバイスを取り外せます）”の状態、デバイスを取り外すと、このメッセージに変更されます。devTANC 用データへの展開処理は継続して処理中となります。[取得デバイス一覧に戻る]ボタンをクリックすると、展開処理が中断されます。
完了	デバイス情報の取得処理が全て終了し、devTANC に該当デバイスの情報が保持された状態となります。

<メモ>

- 複数の iOS デバイスを同時に接続することが可能です。
但し、デバイス情報の同時取得は、デフォルトでは最大 5 台までとなります。
6 台以上を接続した場合、自動で順次取得を開始します。
- デバイス情報は“完了”と表示された時点で devTANC に保持されます。

⑤ 続けてデバイス情報を取得する場合は、[取得デバイス一覧へ戻る]ボタンをクリックして「デバイス情報一覧」画面に戻り、再度①からご実施ください。

9-3-2. マスター設定デバイスの登録

- ① 「取得デバイス一覧」画面、“■マスター設定デバイス”の[新規登録]ボタンをクリック。
- ② 「マスターデバイスを選択」画面の“■マスターデバイスを選択”からマスターデバイスとして設定するデバイス名を選択。
- ③ 「次へ」をクリック。
- ④ 「マスターデバイス：設定チェック条件（完全一致）」画面にて完全一致条件で、デバイス情報と突合する設定項目のチェックボックス（有効化）にチェックを入れる。

<メモ>

機能の設定が“オフ”の場合、該当機能の詳細設定項目はマスター設定項目として表示されません。

該当する機能設定は、以下の通りです。

- ・Siri
- ・機能制限

■並び順序をチェックしないマスター設定の方法

以下の設定やインストール情報について、並びの順序がマスター設定デバイスと違っていても、同じものが設定またはインストールされていれば突合を正常とする設定が行えます。

- ・キーボード（設定→一般→キーボード→キーボード）
- ・プロフィール（設定→一般→プロフィール）
- ・アプリ

○キーボード

キーボード						① <input checked="" type="checkbox"/>
						② <input checked="" type="checkbox"/>
キーボード	キーボード	言語	日本語			
キーボード	ソフトウェアキーボード	ソフトウェアキーボード	追加入力			
	ハードウェアキーボード	追加入力				
	外部ディスプレイ	ディスプレイ	オフ			

- ・①にチェックを入れキーボード設定の突合を有効化する。
※チェックを入れると②の[順序をチェックしない]のチェックボックスが表示されます。
- ・キーボード設定の順序をチェックしない場合、②にチェックを入れます。

○プロフィール

プロフィール					[順序をチェックしない]	<input checked="" type="checkbox"/>
	プロフィール1	プロフィール名			名前を記憶する (名前)	<input checked="" type="checkbox"/>
		姓			名前を記憶する (姓)	<input checked="" type="checkbox"/>
		名			名前を記憶する (名)	<input checked="" type="checkbox"/>
	プロフィール2	プロフィール名			名前を記憶する (名前)	<input checked="" type="checkbox"/>
		姓			名前を記憶する (姓)	<input checked="" type="checkbox"/>
		名			名前を記憶する (名)	<input checked="" type="checkbox"/>

- ・ [順序をチェックしない]にチェックを入れます。

○アプリ

アプリケーション					[順序をチェックしない]	<input checked="" type="checkbox"/>
ドック						
	アプリケーション1	名前			名前を記憶する	<input checked="" type="checkbox"/>
	アプリケーション2	名前			名前を記憶する	<input checked="" type="checkbox"/>
	アプリケーション3	名前			名前を記憶する	<input checked="" type="checkbox"/>
	アプリケーション4	名前			名前を記憶する	<input checked="" type="checkbox"/>
ホーム画面1						
	アプリケーション5	名前			名前を記憶する	<input checked="" type="checkbox"/>
	アプリケーション6	名前			名前を記憶する	<input checked="" type="checkbox"/>

- ・ [順序をチェックしない] にチェックを入れます。

- ⑤ 「次へ」をクリック。
- ⑥ 「マスターデバイス：設定チェック条件（部分一致）」画面にて
部分一致条件で、デバイス情報と突合する設定項目のチェックボックス（有効化）にチェックを入れる。
- ⑦ 一致条件を選択し、一致ワードを入力。
- ⑧ 他のデバイスとの重複設定を NG とする設定項目は、“重複を不許可”の列の
チェックボックスにチェックを入れる。
- ⑨ 「確認」をクリック。
- ⑩ 「マスターデバイス：設定チェック条件（確認と保存）」画面にて
設定内容を確認し、問題がなければ[保存]をクリック。

【注意事項】

・ キーチェーン

初期（利用開始）設定時の[iCloud]→[キーチェーン]の設定値（オン/オフ）が iOS のバックアップデータに設定値が含まれていないため、[キーチェーン]が初期設定状態の場合、当該項目の有効化チェックボックスが非表示となり突合項目の対象外となります。

初期設定後、オンまたはオフに設定変更が行われた場合は iOS のバックアップデータに設定値が含まれるため、突合項目の対象となります。

9-3-3. リスト突合の設定

①突合用リスト（CSV ファイル）の作成

・CSV フォーマット

- 1 行目 : タイトル行（リスト突撃を行う項目名）
 2 行目以降 : 突合データ
 （文字コード）UTF-8、シフト JIS

・リスト突合項目の定義

以下の項目を定義することができます。

タイトル行に記述する項目名		項目の内容	例
AppleID		AppleID	sample@so-ten.co.jp
Name		デバイス名	Sample の iPad
Tel *1		電話番号	090-1234-5678
EmailAddress		メールアドレス	sample@so-ten.co.jp
EmailUser		受信メールサーバ（ユーザ名）	sample
Profile1		プロファイル名	Sampleconf
Profile2		プロファイル名	FontType
Profile3		プロファイル名	CompanyPolicy
Wi-Fi 設定	SSID	アクセスポイント識別名	mobilepoint
	NetworkConfigMethod	IP アドレスの取得方法	DHCP BOOTP Manual
	IP	IP アドレス (Manual 設定時のみ)	192.168.1.120
	Subnet	サブネットマスク (Manual 設定時のみ)	255.255.255.0
	Router	ルーター (Manual 設定時のみ)	192.168.5.1
	DNS	DNS (Manual 設定時のみ)	192.168.5.1
	SearchDomain	検索ドメイン (Manual 設定時のみ)	Sample.jp
	HTTPproxy	HTTP プロキシ	Off Manual Auto

*1 電話番号は、以下の桁毎に半角ハイフン(-)を必ず入れてください。

(3 桁) - (4 桁) - (4 桁)

・主要キー（プライマリーキー）

左端の列が主要キーとして処理が行われ、異なるデバイスで重複しないユニークな設定項目とする必要があります。

・設定データなしの項目

主要キー以外の項目について、「設定データなし」の設定が可能です。

「設定データなし」の場合、該当項目に“#（半角シャープ）”を入力してください。

※該当項目を空白とした場合、CSV ファイルの取り込み時にエラーとなりますのでご注意ください。

・CSV ファイルの例

○AppleID,デバイス名のみの場合

1 行目	AppleID	Name
2 行目	aaa@so-ten.co.jp	user1 の iPad
3 行目	bbb@so-ten.co.jp	User2 の iPad
4 行目	ccc@so-ten.co.jp	User3 の iPad
5 行目

※「AppleID」が主要キーとなります。

○電話番号、AppleID、デバイス名、プロフィール名の場合

1 行目	Tel	AppleID	Name	Profile1
2 行目	090-1111-2222	abc@so-ten.co.jp	user1 の iPad	CompanyPolicy
3 行目	090-3333-4444	abc@so-ten.co.jp	user3 の iPad	#
4 行目	090-5555-6666	abc@so-ten.co.jp	user3 の iPad	CompanyPolicy
5 行目

※「Tel」が主要キーとなります。

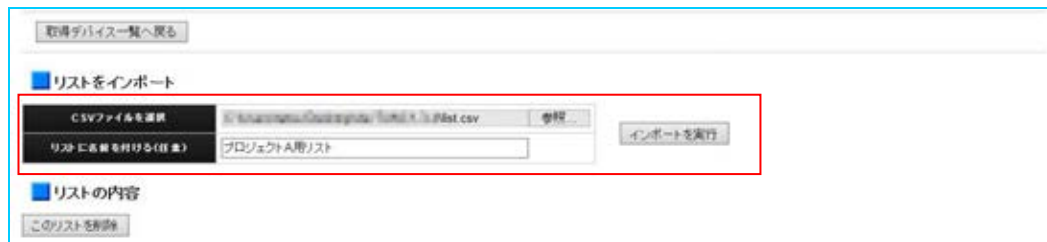
※3 行目の“Profile1”は「設定データなし」の設定となります。

② 突合用リスト（CSV ファイル）の取り込み

(1) [リスト突合の設定と確認]をクリック



- (2) [参照]をクリックし、突合用リスト（CSV ファイル）を選択、任意の名前を入力し
[インポート]をクリック



※突合用リストのデータに問題があれば、別ウインドウにエラー表示されますので、
データを修正のうえ、再度、インポートを実行してください。

- (3) 取り込みが成功すれば、リストの内容が表示されます。



ファイル名	リスト名	データ数
test.csv	プロジェクトA用リスト	268

項目名	値	項目名	値	項目名	値
AppleID(主要キー)	user1@yahoo.co.jp	Name	dev-001	Profile	ExampleProfile
	user2@yahoo.co.jp		dev-002		ExampleProfile
	user3@yahoo.co.jp		dev-003		ExampleProfile
	user4@yahoo.co.jp		dev-004		ExampleProfile
	user5@yahoo.co.jp		dev-005		ExampleProfile

9-3-4. 突合処理

①突合処理の実行

■マスター設定とリスト突合を行う場合

「リスト突合を有効化」をチェックオンとして[突合を開始]ボタンをクリック

取得デバイス一覧

デバイス情報を取得 全ての取得情報をエクスポート インベントリ一覧をエクスポート マスター設定のバックアップと復元 全てのデバイス情報を削除

ライセンス期間	残り日数	ライセンス台数	取得済み台数	取得可能台数
無期限	-	300	1	299

マスター設定デバイス

編集	マスター設定の名前	デバイス名	最終更新日時	作成日時
	新しいマスター設定	iPad	2014年10月15日 11:01:37	2014年10月15日 10:20:54

情報取得済みデバイス

最終の更新日時	総台数	マスター台数の要否	リスト台数の要否
-	1台		

リスト突合の設定と確認

☒ リスト突合を有効化

突合を開始

取得日時	デバイス名	AppleID	電話番号	マスター設定	リスト台数
2014年10月15日 10:56:57	iPad	devtanc@dev-tan.co.jp	090-3302-5566		

■マスター設定の突合のみを行う場合

「リスト突合を有効化」をチェックオフとして[突合を開始]ボタンをクリック

取得デバイス一覧

ホーム画面へ戻る デバイス情報を取得 全ての取得情報をエクスポート インベントリ一覧をエクスポート マスター設定のバックアップと復元 全てのデバイス情報を削除

ライセンス期間	残り日数	ライセンス台数	取得済み台数	取得可能台数
無期限	-	0	1	0

マスター設定デバイス

編集	マスター設定の名前	デバイス名	最終更新日時	作成日時
	新しいマスター設定	iPhone-121	2015年11月14日 14:22:51	2015年11月14日 17:04:11

情報取得済みデバイス

最終の更新日時	総台数	リスト	マスター台数の要否	リスト台数の要否
2015年11月14日 0:29:19	1台	-	0台	

リスト突合の設定と確認

☐ リスト突合を有効化

突合を開始

取得日時	デバイス名	AppleID	電話番号	マスター設定	リスト台数
2015年11月14日 13:50:34	iPhone-121	devtanc@dev-tan.co.jp	090-3302-5566		

<メモ>

- ・情報取得済みデバイスが数百台の場合、突合処理に時間（数分から10数分）を要する場合があります。

② 突合処理の結果

マスター設定とリストとの突合結果は、以下の場所にアイコン表示されます。

各アイコンをクリックすると、該当デバイスの詳細な突合結果が別ウインドウで表示されます。

取得日時	デバイス名	デバイスID	マスター設定	リスト突合
2014年4月10日 10:12	iDev-002	user002@so-han.co.jp	000 0002 0002	差異
2014年4月10日 10:11	iDev-003	user003@so-han.co.jp	000 0003 0003	正常
2014年4月10日 10:14	iDev-004	user004@so-han.co.jp	000 0004 0004	差異
2014年4月20日 13:05	iDev-005	user005@so-han.co.jp	000 0005 0005	正常
2014年4月20日 13:07	iDev-006	user006@so-han.co.jp	000 0006 0006	正常
2014年4月20日 13:10	iDev-007	user007@so-han.co.jp	000 0007 0007	正常
2014年4月20日 13:11	iDev-008	user008@so-han.co.jp	000 0008 0008	正常
2014年4月20日 13:11	iDev-009	user009@so-han.co.jp	000 0009 0009	正常
2014年4月20日 14:00	iDev-010	user010@so-han.co.jp	000 0010 0010	正常

■ マスター突合の結果

	マスター設定との差異がありました。
	正常

■ リスト突合の結果

	突合用リストの内容と差異があります。 または、突合用リストに該当デバイスの設定が見つかりませんでした。
	主要キー項目の設定が2つ以上のデバイスに行われています。
	正常

③リストに記載している全ての設定のデバイスが見つかったかの確認


(1) [リスト突合の設定と確認]ボタンをクリック




(2) リスト突合の状況が“リストの内容”に表示されます。



「突合済み」

-  が表示されている行のデバイスは、リスト突合済みのデバイスです。
- 空白の行のデバイスは、未だリスト突合が行われていないデバイスです。

「重複突撃」

-  が表示されている行のデバイスは、主要キーが他のデバイスにも存在しているデバイスです。アイコンをクリックすると重複しているデバイス情報が別ウィンドウで表示されます。

<メモ>

- ・「全てのデバイス情報を削除」を実行後のリスト突合
デバイス情報を削除した後も取り込まれた突合用リストおよびリスト突合
の結果は保持され、以下の運用が可能となります。

- (1) 400 行（タイトル行を除く）の突合用リストを取り込み。
- (2) 200 台のデバイス情報を取得。
- (3) リスト突合を実行。
- (4) 「全てのデバイス情報を削除」を実行しデバイス情報を削除。
- (5) 新たな 200 台のデバイス情報を取得。
- (6) リスト突合を実行。

リスト突合の状況は、(3)の実行結果に(6)の実行結果が追加されます。

9-3-5. デバイス情報のエクスポート

デバイス情報を csv ファイル形式でエクスポートすることができます。

<メモ>

エクスポートを行うにはマスター設定が行われている必要があります。
マスターが未設定の場合、各エクスポートボタンがクリック不可となります
のでご注意ください。

■ インベントリー情報

- ① [インベントリー一覧をエクスポート]をクリック



- ② 出力するデバイスに✓を入れ、[エクスポートを実行]をクリック



■ 全てのデバイス情報

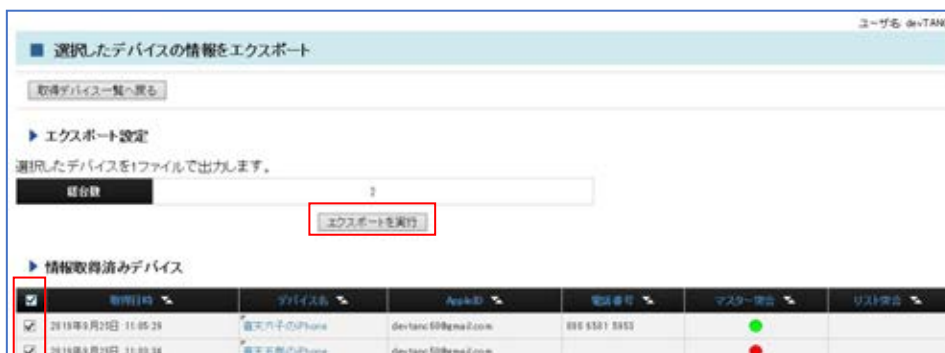
- ① 全ての設定情報をエクスポート

[選択デバイスの情報をエクスポート]をクリック

[全ての取得情報をエクスポート]をクリック



- ② 出力するデバイスに✓を入れ、[エクスポートを実行]をクリック



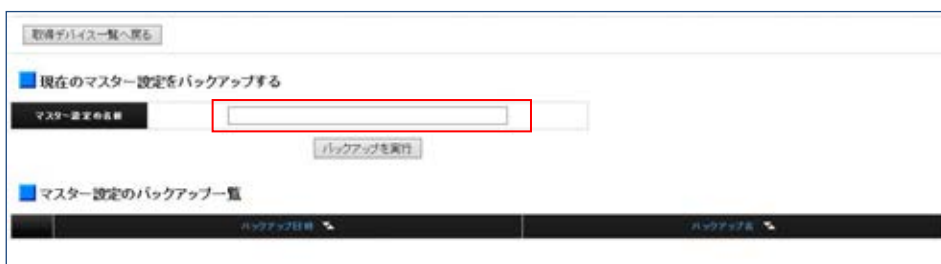
9-3-6. マスター設定のバックアップ

現在のマスター設定をバックアップし、必要な時に再利用することができます。

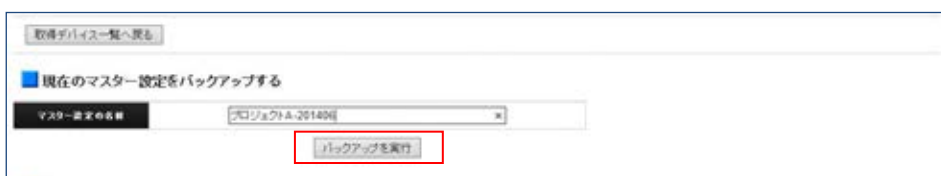
①[マスター設定のバックアップと復元]をクリック



②任意の名前（バックアップ名）を入力する



③[バックアップを実行]をクリック



[表示]ボタンをクリックすると、バックアップしたマスター設定が表示されます。



9-3-7. マスター設定の復元

バックアップしておいたマスター設定を突合条件として復元することができます。

<メモ>

マスター設定の復元を行うと、現在設定されているマスター設定が無くなりますのでご注意ください。現在のマスター設定が必要な場合、復元前に必ずバックアップを行って下さい。

①[マスター設定のバックアップと復元]をクリック



②マスター設定のバックアップ一覧の[表示]ボタンをクリック

※バックアップ日時、バックアップ名での絞り込みも可能です。

バックアップ日時、バックアップ名を空白で[表示]をクリックした場合、全てのマスター設定が表示されます。



③復元するマスター設定の[復元]ボタンをクリック



④マスター設定が復元されます。



9-4. マスター登録と展開

9-4-1. マスター登録

ホーム画面の「登録」をクリック。



■ マスター登録名の作成

① マスター登録名の情報を入力

- ・[マスター登録の名前]：作成するマスター登録の任意の名前を入力。（必須）
- ・[マスターの説明]：マスター登録の説明を入力。（任意）

The screenshot shows the 'マスター登録' (Master Registration) form. At the top, there's a header with the title and a 'ホーム画面へ戻る' (Return to Home Screen) button. Below is the 'マスター登録名の作成' (Create Master Registration Name) section, which contains two input fields: 'マスター登録の名前' (Master Registration Name) and 'マスターの説明' (Master Description). The 'マスター登録の名前' field is highlighted with a red box. A 'マスター登録名を作成' (Create Master Registration Name) button is located below these fields. Underneath is the 'マスター登録リスト' (Master Registration List) section, which includes a button '選択したマスター登録を利用' (Use Selected Master Registration) and a table listing registered masters.

デフォルト	マスター登録				マスターデバイス			
	名前	説明	作成日	更新日	マスターデバイス名	AppleID	電話番号	取得日時

②入力後、[マスター登録名を作成]をクリック

The screenshot shows the 'Master Registration' page. At the top, there's a header 'マスター登録' and a user name 'admin'. Below it, a button 'ホーム画面へ戻る' is visible. The main section is 'マスター登録名の作成' (Create Master Registration Name). It contains two input fields: 'マスター登録名' (Master Registration Name) with the value 'マスター様(1)' and 'マスターの属性' (Master Attribute) with the value 'A社標準構成'. A button 'マスター登録名を作成' (Create Master Registration Name) is highlighted with a red box. Below this is the 'マスター登録リスト' (Master Registration List) section, which includes a button '選択したマスター登録を削除' (Delete Selected Master Registrations) and a table.

マスター登録					マスターデバイス			
デフォルト	名前	属性	作成日	更新日	マスターデバイス名	AppletID	電話番号	取得日時
<input type="checkbox"/>	マスター様(1)	A社標準構成	2019年11月19日					

③マスター登録リストに表示されます。

The screenshot shows the 'Master Registration' page after the registration. The 'マスター登録リスト' section now displays a table with one entry. The entry is highlighted with a red box. The table has columns for 'デフォルト' (Default), '名前' (Name), '属性' (Attribute), '作成日' (Creation Date), '更新日' (Update Date), 'マスターデバイス名' (Master Device Name), 'AppletID', '電話番号' (Phone Number), and '取得日時' (Acquisition Date). The entry is 'マスター様(1)' with attribute 'A社標準構成' and creation date '2019年11月19日'. A button 'マスターの登録' (Master Registration) is visible at the end of the row.

マスター登録					マスターデバイス			
デフォルト	名前	属性	作成日	更新日	マスターデバイス名	AppletID	電話番号	取得日時
<input type="checkbox"/>	マスター様(1)	A社標準構成	2019年11月19日					

- ・デフォルト：ラジオボタンをオンとしたマスター登録は、一般ユーザがマスター展開を行える唯一のマスター登録となります。

■ マスター登録の削除

①削除するマスター登録に✓を入れます。

ユーザー名: admin

■ マスター登録

[ホーム画面へ戻る](#)

▶ マスター登録名の作成

マスター登録の名前

マスターの選択

[マスター登録名を作成](#)

▶ マスター登録リスト

[選択したマスター登録を削除](#)

デフォルト	マスター登録				マスターデバイス				
	名前	選択	作成日	更新日	マスターデバイス名	AppleID	電話番号	取得日時	
<input checked="" type="checkbox"/>	マスター登録(1)	ABC標準機	2018年11月28日						マスターの登録

②「選択したマスター登録を削除」をクリック

ユーザー名: admin

■ マスター登録

[ホーム画面へ戻る](#)

▶ マスター登録名の作成

マスター登録の名前

マスターの選択

[マスター登録名を作成](#)

▶ マスター登録リスト

[選択したマスター登録を削除](#)

デフォルト	マスター登録				マスターデバイス				
	名前	選択	作成日	更新日	マスターデバイス名	AppleID	電話番号	取得日時	
<input checked="" type="checkbox"/>	マスター登録(1)	ABC標準機	2018年11月28日						マスターの登録

■ 作成したマスター登録にマスターデバイス情報を登録する

- デバイス情報の取得画面を表示。

☆ マスターデバイスを登録するマスター登録名の[マスターの登録]をクリック。

デバイス	名前	説明	作成日	更新日	マスターデバイス	AppleID	電話番号	取得日時
<input type="checkbox"/>	マスター構成(1)	本社標準構成	2019年11月28日					

- マスターデバイス情報の取得画面が表示されます。

デバイス名	AppleID	電話番号	接続	ステータス

- ③マスターとして登録するデバイスを USB 接続し、該当のマスター登録名にデバイス情報を登録。iOS デバイスを USB 接続すると自動的にデバイス情報が表示されます。

デバイス名	AppleID	電話番号	接続	ステータス
<input type="checkbox"/> iPhone-11	devtanc@devtanc.co.jp	090 1101 8888		

- ④マスター登録するデバイスにチェックを入れます。

デバイス名	AppleID	電話番号	接続	ステータス
<input checked="" type="checkbox"/> iPhone-11	devtanc@devtanc.co.jp	090 1101 8888		

- ⑤ 「マスターデバイス取得開始」をクリックすると、選択したデバイスのバックアップ取得を開始します。



<取得中のメッセージ>

状態	処理内容の説明
接続処理中	デバイスを認識しデバイス名を取得しています。
パスコードを入力し、「信頼」ボタンをタップして下さい	iOS デバイス側でパスコードを入力しロック状態を解除し、“このコンピュータを信頼しますか？”で「信頼」をタップし、コンピュータ（devTANC）からのアクセスを可能とします。
取得待ち	取得の待ち状態となります。
緑色のアニメーション	デバイス情報を PC に取得する処理を実行中です。
取得が中断されました	デバイス情報を PC に取得する処理を実行中にデバイスが外されたため、処理を中断した状態となります。
取得データを展開中（デバイスを取り外せます）	デバイス情報のコピーが終了し、devTANC 用データに展開処理中です。このメッセージが表示されれば、デバイスを取り外すことが出来ます。[取得デバイス一覧に戻る]ボタンをクリックすると、展開処理が中断されます。
取得データを展開中	“取得データを展開中（デバイスを取り外せます）”の状態、デバイスを取り外すと、このメッセージに変更されます。devTANC 用データへの展開処理は継続して処理中となります。[取得デバイス一覧に戻る]ボタンをクリックすると、展開処理が中断されます。
完了	デバイス情報の取得処理が全て終了し、devTANC に該当デバイスの情報が保持された状態となります。

<メモ>

- ・デバイス情報の取得中に本画面を終了すると、処理が中断しますのでご注意ください。

⑥デバイス情報を取得した一覧を確認。

デバイス情報の取得が完了後、[マスター登録へ戻る]をクリック



<メモ>

- ・マスターデバイスを変更する場合は、[デバイス情報を取得]をクリックし②の操作を行います。

9-4-2. マスター展開

ホーム画面の「展開」をクリック。

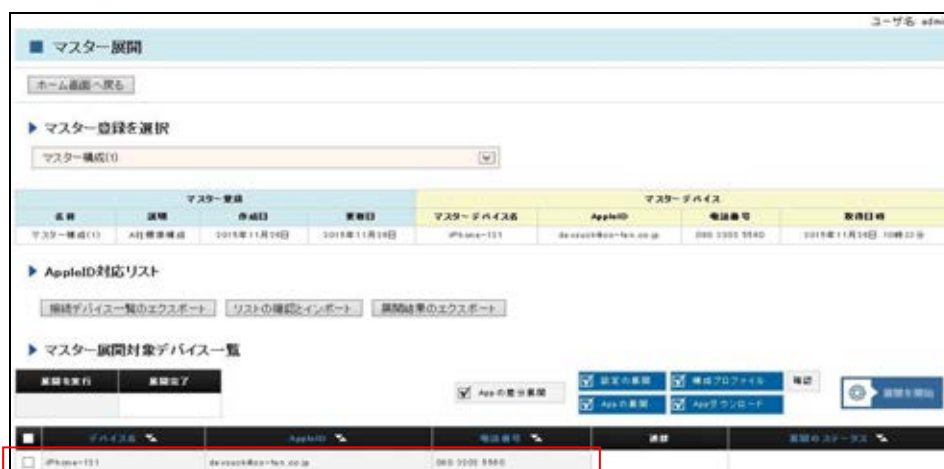


■展開の準備作業（AppleID、デバイス名のリストを登録）

App の展開を行う場合、展開対象デバイス各々に紐付けする AppleID、パスワード、デバイス毎に設定するデバイス名を devTANC に登録します。各デバイスに対応する AppleID、パスワード、デバイス名が登録された csv ファイルを作成のうえ devTANC にインポートを行います。

①展開対象デバイスを USB 接続

接続されたデバイス情報（デバイス名、AppleID、電話番号）が表示されます。



②接続デバイス一覧 csv ファイルをエクスポート

[接続デバイス一覧のエクスポート]をクリックし、csv ファイルの任意の場所に保管します。



③②で保管した csv ファイルに各デバイスに対応する AppleID、パスワード、デバイス名を登録します。

■1 行目

タイトル行

■2 行目以降

1) App と紐付ける AppleID

タイトルが"AppleID"、"Password"の列に各デバイスに対応する AppleID、パスワードを登録します。

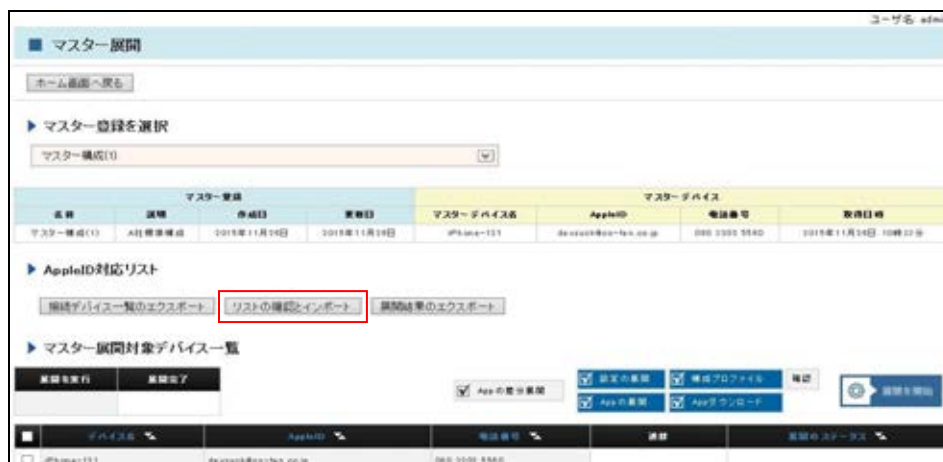
同じ AppleID を複数のデバイスに登録することも可能です。

2) デバイス毎に設定するデバイス名

タイトルに"DeviceName"を追加し、その列に各デバイスに対応するデバイス名を登録します。

デバイス名を設定しない場合、"DeviceName"の列を追加する必要はありません。

- ④ ③で作成した csv ファイルを devTANC に登録
[リストの確認とインポート]をクリック



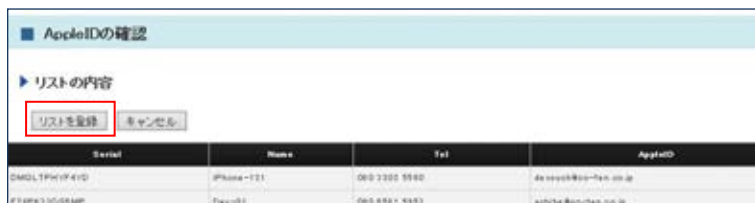
“AppleID リストのインポート”ウィンドウが起動されます。
[参照]をクリックし、③で作成した csv ファイルを選択します。



[インポートを実行]をクリックし、csv ファイルの取り込みを実行します。



取り込まれた情報を確認し、[リストを登録]をクリックし devTANC へ登録します。

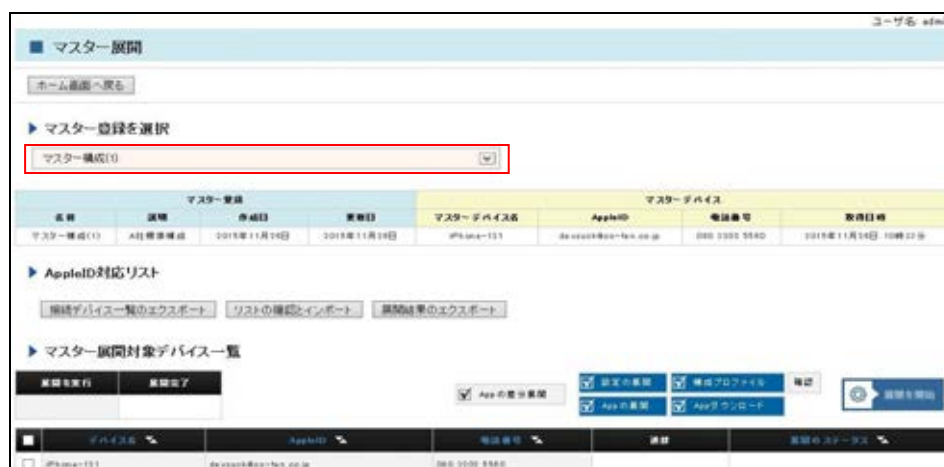


[閉じる]をクリックし“AppleID リストのインポート”ウィンドウを終了します。



■ マスター登録を選択

① 展開するマスター登録を選択



② 展開モードを選択



< 展開モードの動作 >

展開モード	展開実行時に実行される内容			
	iOS・App 設定、データ	構成 プロファイルの インストール	App ダウンロード*1	App 本体の インストール *2
設定の展開 *3	○			
App の展開 *3			○	○
構成プロファイル		○		
App ダウンロード*2			○	

*1 ダウンロード実行時は iTunes が自動起動されます。

“App の差分展開”が[オフ]の場合、マスター登録されている全ての App のダウンロードを実行します。[オン]の場合は、展開対象デバイスにインストールされていない App のみダウンロードを実行します。

*2 デバイスを接続せずに、AppleID リストを登録するだけで実行可能です。

App ダウンロード後に「App&設定の展開」「App のみ展開」を実行すると、App ダウンロードをスキップして展開処理を実行します。

*3 「設定の展開」、「構成プロファイル」のみ選択の場合、AppleID リストの登録は必要ありません。

- ③[マスター展開対象デバイス一覧]よりマスター展開を行う対象デバイスに✓を入れます。



- ③「展開を開始」をクリックします。



“マスター展開を実行中”と表示され、マスター展開が開始されます。

9-5. 復元ポイントの作成と復元

9-5-1. 復元ポイントの作成

ホーム画面の「作成」をクリック。



■新規復元ポイント名の作成

① 復元ポイント名の情報を入力

- ・[復元ポイントの名前]: 作成する復元ポイントの任意の名前を入力。
- ・[復元ポイントの内容]: 復元ポイントの説明（任意）を入力。

The screenshot shows the '復元ポイント名の編集' (Edit Recovery Point Name) form. It includes a 'ホーム画面へ戻る' (Return to Home Screen) button and a '復元ポイントの作成' (Create Recovery Point) section. In this section, the '復元ポイントの名前' (Recovery Point Name) field contains '復元ポイント(1)' and the '復元ポイントの内容' (Recovery Point Content) field contains '導入時の状態'. A '復元ポイントを作成' (Create Recovery Point) button is located below these fields. At the bottom, there is a '復元ポイント一覧' (Recovery Point List) section with a '復元ポイント詳細' (Recovery Point Details) button and a table with columns: デバイス名, 復元ポイント名, 内容, 登録デバイス数, 作成日, 更新日.

②入力後、[復元ポイントを作成]をクリック

③登録済み復元ポイント欄に表示されます。

- ・デフォルト：ラジオボタンをオンとした復元ポイントは、一般ユーザが復元を行える唯一の復元ポイントとなります。

■ 復元ポイント名の削除

① 削除する復元ポイント名に✓を入れます。

ユーザ名: admin

■ 復元ポイント名の編集

[ホーム画面へ戻る](#)

▶ 復元ポイントの作成

復元ポイントの名前

復元ポイントの内容

[復元ポイントを作成](#)

▶ 復元ポイント一覧

[復元ポイントを削除](#)

デフォルト	復元ポイント名	内容	登録デバイス数	作成日	更新日	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="radio"/>	復元ポイント(1)	導入時の状態	0	2018年11月18日	デバイス一覧

② 「復元ポイントを削除」をクリック

ユーザ名: admin

■ 復元ポイント名の編集

[ホーム画面へ戻る](#)

▶ 復元ポイントの作成

復元ポイントの名前

復元ポイントの内容

[復元ポイントを作成](#)

▶ 復元ポイント一覧

[復元ポイントを削除](#)

デフォルト	復元ポイント名	内容	登録デバイス数	作成日	更新日	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="radio"/>	復元ポイント(1)	導入時の状態	0	2018年11月18日	デバイス一覧

■ 作成した復元ポイントにデバイス情報を登録する

① 登録する復元ポイントの[デバイス情報取得]をクリック。



② デバイス情報の取得画面が表示されます。

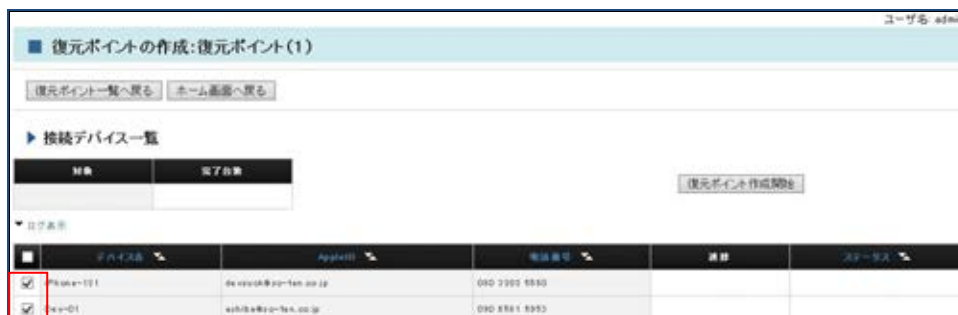


③ 復元ポイントに登録するデバイスを接続し、該当復元ポイントにデバイス情報を登録します。

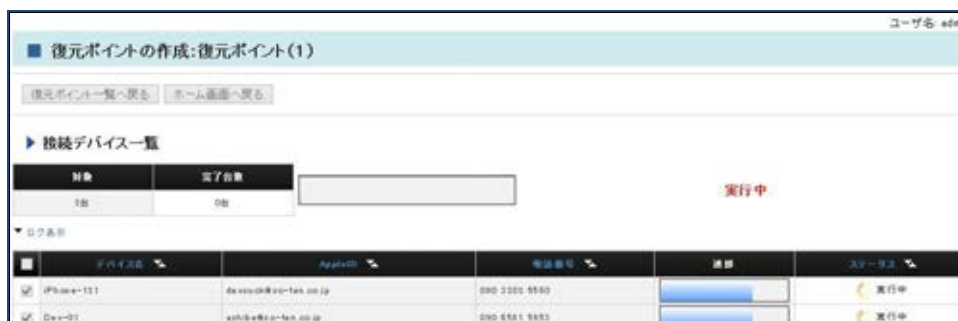
iOS デバイスを USB 接続すると自動的にデバイス情報が表示されます。



④復元ポイントに登録するデバイスにチェックを入れます。



⑤「復元ポイント作成開始」をクリックすると、選択したデバイスのバックアップ取得を開始します。



<取得中のメッセージ>

状態	処理内容の説明
接続処理中	デバイスを認識しデバイス名を取得しています。
パスコードを入力し、「信頼」ボタンをタップして下さい	iOS デバイス側でパスコードを入力しロック状態を解除し、“このコンピュータを信頼しますか？”で「信頼」をタップし、コンピュータ（devTANC）からのアクセスを可能とします。
取得待ち	取得の待ち状態となります。
実行中	デバイス情報を PC に取得する処理を実行中です。
取得が中断されました	デバイス情報を PC に取得する処理を実行中にデバイスが外されたため、処理を中断した状態となります。
取得データを展開中（デバイスを取り外せませす）	デバイス情報のコピーが終了し、devTANC 用データに展開処理中です。このメッセージが表示されれば、デバイスを取り外すことが出来ます。[取得デバイス一覧に戻る]ボタンをクリックすると、展開処理が中断されます。
取得データを展開中	“取得データを展開中（デバイスを取り外せませす）”の状態、デバイスを取り外すと、このメッセージに変更されます。devTANC 用データへの展開処理は継続して処理中となります。[取得デバイス一覧に戻る]ボタンをクリックすると、展開処理が中断されます。
完了	デバイス情報の取得処理が全て終了し、devTANC に該当デバイスの情報が保持された状態となります。

<メモ>

- 複数の iOS デバイスを同時に接続することが可能です。
但し、デバイス情報の同時取得は、デフォルトでは最大 5 台までとなります。
6 台以上を接続した場合、自動で順次取得を開始します。
- デバイス情報の取得中に本画面を終了すると、処理が中断しますのでご注意ください。

■デバイス情報を取得した一覧を確認。

①復元ポイント一覧の[デバイス一覧]をクリック

■ 復元ポイント名の編集

ホーム画面へ戻る

▶ 復元ポイントの作成

復元ポイントの名前

復元ポイントの内容

復元ポイントを作成

▶ 復元ポイント一覧

復元ポイントを選択

デバイス	復元ポイント名	内容	登録デバイス数	作成日	更新日	デバイス一覧	デバイス情報取得
<input type="checkbox"/>	復元ポイント(1)	導入時の状態	2	2015年11月24日	2015年12月21日	デバイス一覧	デバイス情報取得
<input type="checkbox"/>	復元ポイント(2)	2015年度用設定	2	2015年11月14日	2015年12月21日	デバイス一覧	デバイス情報取得

↓デバイス情報を取得したデバイス一覧が表示されます。

■ 復元ポイント名:復元ポイント(1)

復元ポイント一覧へ戻る

▶ 登録済みデバイス一覧

デバイスを削除

	登録日時	デバイス名	AppVer	電話番号
<input type="checkbox"/>	2015年11月24日 13時11分3秒	Green-01	asf02a4b20-7en.20.jp	090-5551-5552
<input type="checkbox"/>	2015年11月24日 13時12分50秒	iPhone-101	devp02a4b20-7en.20.jp	090-5551-5553

<メモ>

- ・復元ポイントにデバイスを追加する場合は、[デバイス情報を取得]をクリックし、“■作成した復元ポイントにデバイス情報を登録する”の①～⑤の操作を繰り返します。

9-5-2. デバイスを復元

ホーム画面の「復元」をクリック。



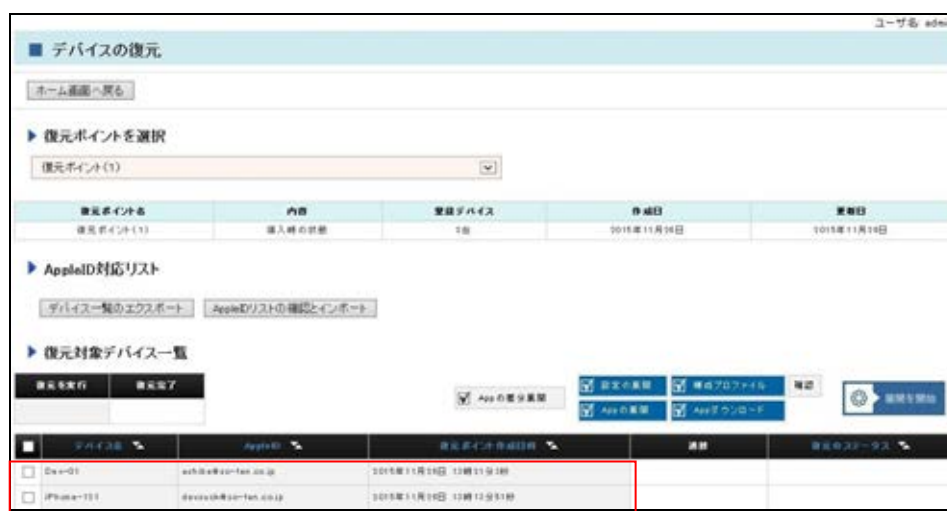
■展開の準備作業（AppleID リストを登録）

App の復元を行う場合、復元対象デバイス各々に対応する AppleID、パスワードを devTANC に登録します。

各デバイスに対応する AppleID、パスワードが登録された csv ファイルを作成のうえ devTANC にインポートを行います。

①復元対象デバイスを USB 接続

接続されたデバイス情報（デバイス名、AppleID、電話番号）が表示されます。



②接続デバイス一覧 csv ファイルをエクスポート

[接続デバイス一覧のエクスポート]をクリックし、csv ファイルの任意の場所に保管します。



③ ②で保管した csv ファイルに各デバイスに対応する AppleID、パスワードを登録します。

1 行目：タイトル行

2 行目以降：タイトルが AppleID、Password の列に各デバイスに対応する AppleID、パスワードを登録します。

同じ AppleID を複数のデバイスに登録することも可能です。

④ ③で作成した csv ファイルを devTANC に登録

[リストの確認とインポート]をクリック



“AppleID リストのインポート”ウィンドウが起動されます。
 [参照]をクリックし、③で作成した csv ファイルを選択します。

AppleIDの設定と確認

閉じる

AppleIDのインポート

リストファイルを選択

CSVTempK20151125W補読デバイス一覧_00151119_1.csv 参照

インポートを実行

[インポートを実行]をクリックし、csv ファイルの取り込みを実行します。

AppleIDの設定と確認

閉じる

AppleIDのインポート

リストファイルを選択

CSVTempK20151125W補読デバイス一覧_00151119_1.csv 参照

インポートを実行

取り込まれた情報を確認し、[リストを登録]をクリックし devTANC へ登録します。

AppleIDの確認

リストの内容

リストを登録 キャンセル

Serial	Name	Tel	AppleID
DMSLTPWYF4YD	iPhone-121	090 3000 5540	devvsnk@pp-fac.00.jp
F78PW3JGGSMP	Dev-01	090 888 1 5983	apple@pp-fac.00.jp

[閉じる]をクリックし“AppleID リストのインポート”ウィンドウを終了します。

AppleIDの設定と確認

閉じる

AppleIDのインポート

リストファイルを選択

参照

インポートを実行

リストの内容

このリストを削除

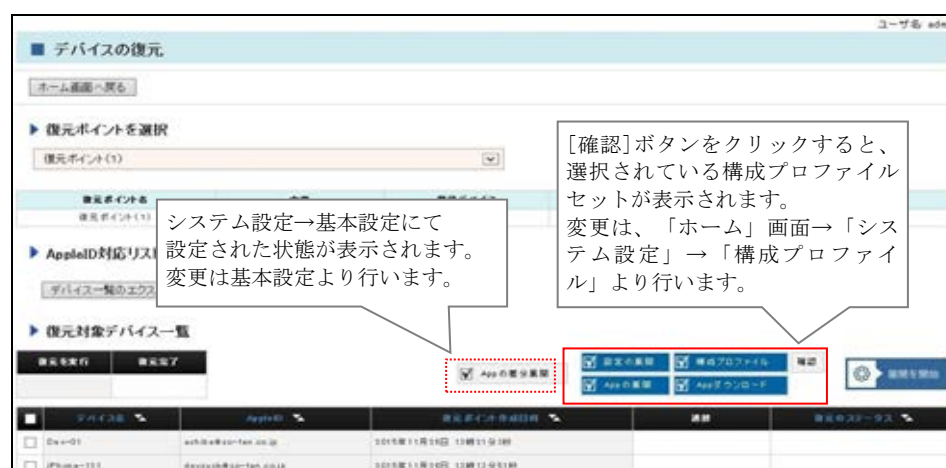
Serial	Name	Tel	AppleID
DMSLTPWYF4YD	iPhone-121	090 3000 5540	devvsnk@pp-fac.00.jp
F78PW3JGGSMP	Dev-01	090 888 1 5983	apple@pp-fac.00.jp

■復元ポイントを選択

①復元ポイントを選択



②復元モードを選択



<復元モードの動作>

復元モード	復元実行時に実行される内容			
	iOS・App 設定、データ	構成 プロファイルの インストール	App ダウンロード*1	App 本体の インストール *2
設定の展開 *3	○			
App の展開 *3			○	○
構成プロファイル		○		
App ダウンロード*2			○	

*1 ダウンロード実行時は iTunes が自動起動されます。

“App の差分展開”が[オフ]の場合、マスター登録されている全ての App のダウンロードを実行します。[オン]の場合は、展開対象デバイスにインストールされていない App のみダウンロードを実行します。

*2 デバイスを接続せずに、AppleID リストを登録するだけで実行可能です。

App ダウンロード後に「App&設定の展開」「App のみ展開」を実行すると、App ダウンロードをスキップして展開処理を実行します。

*3 「設定の展開」、「構成プロファイル」のみ選択の場合、AppleID リストの登録は必要ありません。

③[復元対象デバイス一覧]より復元を行う対象デバイスに✓を入れます。



③「復元を開始」をクリックします。



デバイス復元が開始されます。



10. お問い合わせ

本製品に対するご意見、ご質問はメール、TEL、FAXにて下記までお問い合わせください。
お問合せの内容によっては、ご返答に多少お時間を頂戴する場合がありますので、予めご了承ください。

〒135-0032 東京都江東区福住 1-14-4 山崎ビル 1F
株式会社蒼天 サポートセンター

E-mail : support@so-ten.co.jp

TEL : 03-5809-8406

FAX : 03-5809-8495

受付・対応時間 : 月～金曜日（祝祭日、年末年始休暇除く）
10:00～17:00

付録

■iTunes の自動起動を行わない設定方法

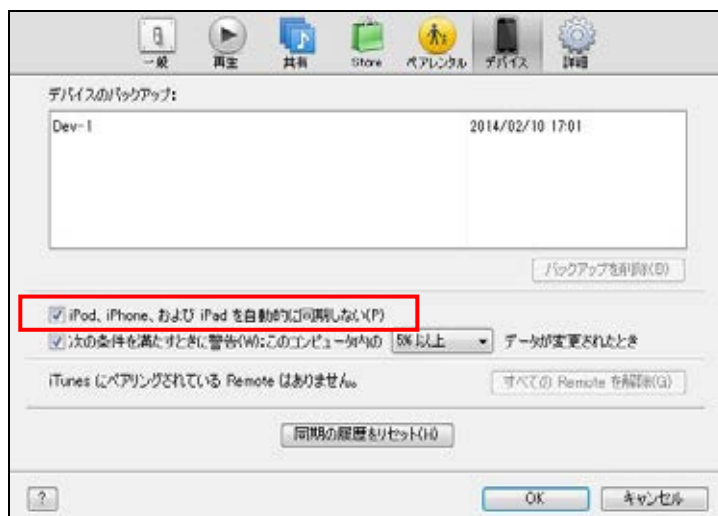
- 1) iTunes を起動
- 2) 「設定」をクリック



- 3) デバイスを選択



- 4) iPod、iPhone、および iPad を自動的に同期しない(P)にチェックを入れる



[OK]をクリックします。

